細くすのき

令和８年度　校長通信
No.5
11月４日（水）

就学時健診・入学説明会　11/4（水）

就学時健診があり、入学説明会の折に新１年生の保護者の皆様に以下の様な話をさせていただきました。（以下、挨拶全文を掲載）…お子様の小学校入学まで、あと半年ほどとなりました。保護者の皆様にとっては、お子様の成長をうれしく思うと同時に、期待や不安もあることと思います。どうぞご安心ください。私たち細川小教職員は、一人一人の子供たちのよさを大切にし、「学校って楽しいな」「明日も学校に行きたいな」と思える学校づくりに努めてまいります。小学校は、子供たちが新しい友達と出会い、学び、挑戦し、たくさんの経験を通して成長していく場所です。そして、お子様の成長は、家庭と学校が一緒になって支えていくものです。保護者の皆様と手を携えながら、大切なお子様の成長を共に喜び合い、見守っていきたいと思います。来年の春、希望に満ちた笑顔のお子様に会えることを、教職員一同、心から楽しみにしています。…これは在校生にも伝えたいです。

運動会ご声援、ありがとうございました

競い合うことで、互いに磨き合い高め合うことは、時として素晴らしい教育効果を発揮します。運動会はその典型です。秋晴れの爽やかな風の中の運動会でした。一生懸命な子供たちの姿は、見ている人に大きな感動をくれます。行事を通して大きく成長する子供の姿を、見ていただけたことと思います。ご家庭からの熱い声援、ありがとうございました。





言葉はこころ

「言葉は生きている」。人は言葉によって生かされ、言葉によって傷つきもします。言葉は人間関係を決定づけるものともいえます。だからこそ心しなければいけないと、子供たちにも職員にも伝えています。あいさつもその一つ。最近、一年生をはじめとする低学年の子が、校長室へ来て元気な声で「校長先生、おはようございます」と、あいさつをし、お話をしてくれるようになりました。今までは顔を合わせたときに恥ずかしそうにしていたのだから、格段の進歩です。にっこり頭を下げる一年生を見ていると、その日の一日が爽やかな気持ちになるものです。担任の A 先生の細かい心遣いもあったのでしょう。言葉は心。学校全体に広げていきたいと思います。

一つの言葉で　けんかして
一つの言葉で　仲直り
一つの言葉で　笑い合い
一つの言葉で　泣かされる